

CONTENTS

特集
Special Features

ユーザビリティ・エンジニアリング

Usability Engineering

- 121** 編集にあたって 黒須正明
Foreword Masaaki KUROSU (National Institute of Multimedia Education)
- 122** ユーザビリティ工学の背景と概説 黒須正明
An Introduction to Usability Engineering Masaaki KUROSU (National Institute of Multimedia Education)
- 128** ユーザビリティ工学と国際規格 堀部保弘・山本雅康
International Standard for Usability Engineering - Development and Current Status - Yasuhiro HORIBE (Mitsubishi Research Institute, Inc.) and Masayasu YAMAMOTO (TUV Rheinland Japan Ltd.)
- 136** ソフトウェア開発におけるユーザビリティ工学 平沢尚毅
Usability Engineering in Software Development Naotake HIRASAWA (Otaru Univ. of Commerce)
- 145** 家電分野でのユーザビリティへの取り組み 深谷美登里
Usability Engineering for Home Appliances Midori FUKAYA (Toshiba Corp.)
- 151** グループウェアでのユーザビリティへの取り組み 小幡明彦
Usability Evaluation of Groupware Systems Akihiko OBATA (Fujitsu Labs., Ltd.)
- 157** 公共機器分野でのユーザビリティへの取り組み 細野直恒・三樹弘之・赤津裕子
Usability Improvement Activities for Public Equipments Naotsune HOSONO (Oki Consulting Solutions Co., Ltd.), Hiroyuki MIKI and Hiroko AKATSU (Oki Electric Industry Co., Ltd.)
- 163** Web ユーザビリティへの取り組み 河崎宜史
Usability Approach for Web Site Design Takafumi KAWASAKI (Hitachi, Ltd.)

解説
Articles

- 175** ユビキタスコンピューティング時代における無線 LAN のアンテナ技術 川上春夫
Wireless LAN of Antenna Technology for the Ubiquitous Computing Haruo KAWAKAMI (Antenna Giken Co., Ltd.)



- 169 日本の情報処理技術の足跡 コンピュータおよびLSI用設計自動化システムの変遷 山田昭彦
The Trail of the Information Processing Technology in Japan : History of Design Automation in Japan
Akihiko YAMADA (National Science Museum, Tokyo)
- 184 とつきよの話 暗号に関する発明の明細書作成のポイント 中里裕正
Patents of the Day : How to describe Cryptographic Inventions Hiromasa NAKAZATO (Japan Patent Office)
- 192 プログラム・プロムナード どこで会える? 寺田 実
Program Promenade : Where the place? Minoru TERADA (The Univ. of Electro-Communications)

- 189 地域社会とIT 加賀百万石のIT戦略 丹 康雄
IT for Local Community : IT Strategy of Ishikawa Prefecture Yasuo TAN (Japan Advanced Institute of Science and Technology)
- 198 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
Robert W. Floyd : Nondeterministic Algorithms 金田 泰
Robert W. Floyd : Nondeterministic Algorithms Yasusi KANADA (Hitachi Ltd.)
- 199 20世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century
J. von Neumann and O. Morgenstern : Theory of Games and Economic Behavior 竹内 啓
J. von Neumann and O. Morgenstern : Theory of Games and Economic Behavior Kei TAKEUCHI (Meiji Gakuin Univ.)
- 200 モバイルは今 DHCP for IPv6 砂原秀樹
Mobile Technologies, Now : DHCP for IPv6 Hideki SUNAHARA (Nara Institute of Science and Technology)
- 202 ITルネサンスのために: ヒューマンインタフェースの復権を HIは、どのようにして定量的
評価可能になるか? -情報処理学会のホームページ改革活動を題材に- 天野真家
Toward the IT Renaissance : May "Human Interface" Emerge! : Seeking Quantifiable Attributes of Human Interface
Shinya AMANO (Toshiba Corp.)
- 206 日本のIT事情 IT人材育成あれこれ ひろのかずお
Information Technology in Japan : Quo Vadis, the Education in an IT-field? kazuhiro HIRONO (Tech-Journalist)
- 208 アメリカITまわりの話題 特許の均衡論って何? 松尾和洋
IT Topics in the US : What is Doctrine of Equivalence? Kazuhiro MATSUO (Fujitsu Labs. of America, Inc.)
- 210 研究会たより 骨無し魚 萩谷昌己
Letter from SIG : Boneless Fish Masami HAGIYA (The Univ. of Tokyo)



その他

- 211 著者紹介一覧
212 おふいすらん
213 平成15年度会誌モニター募集
のお知らせ
214 会員の広場
216 IPSJカレンダー
218 人材募集
220 有料会告
222 アンケート用紙
223 編集室/次号予定目次
224 掲載広告カタログ・資料請求用紙

編集系独白

「ユーザビリティ・エンジニアリング」(ゲストエディタ黒須正明)を特集とする。すでに書いたかも知れぬが、使い勝手は定義が本来むずかしく、慣れ不慣れも関与するし、個人差もあろう。規格になじむかも心配だ。我々の周囲では、計算機環境だけでも使いやすくあって欲しいが、新機能が次々追加され、前の版が使えなくなったりで、頭に来ること少なからず。

ITルネサンスも特集と類似の話題で、天野真家が「HIは、どのようにして定量的評価可能になるか?」。情報処理学会のホームページが使いやすいと思う人は手をあげて下さい。編集子は結構いろいろ状態である。

携帯用パソコンとはいいい条、紐が2本ついていた。電源とイーサーケーブルだ。電源は電池、イーサーケーブルは無線LANに代わりつつある。後者により無防備無線LANが各地でホットスポット提供中。「ユビキタスコンピューティング時代における無線LANのアンテナ技術」(川上春夫)では、それらアンテナも次第に姿を消しつつあることが理解できる。無論携帯電話の局側のアンテナが塔上にのさばり、PHSのが電柱にぶら下がっているのは目立つ光景である。

昨年8月のプログラム・プロムナードにあったように、バックトラックにはさまざまな書き方がある。金田泰が紹介した名論「非決定性アルゴリズム」はバックトラック自動化の初期の試みの1つである。バックトラックが陽には禁じられているのがゲームである。いうまでもなくプレイヤーの頭の中はバックトラックの嵐であろう。竹内啓の書く「ゲームの理論」はミニマックスなど、脳中の戦術を定式化した名著だ。

今月のプロムナード、寺田実が遠く想う若い2人のために、ランデブーに出かける列車選択の戦術を考えてくれる。日本で鉄道が走り出した頃(1872年)、すでに英国人技師Pageが使っていたといわれる列車ダイヤの図があったりして楽しいが、難問でもあり、編集子は恥ずかしながら、実はどうプログラムすべきか、考えあぐねていた。

日本のIT事情には以前bitにもよく寄稿していたひろのかずおが登場し、「IT人材育成あれこれ」を書いた。進化の格段に速いIT分野で人材育成は可能かと問うが、アクレディテーション委員会でもよく議論になる「即戦力は即、即陳腐化力」を慮ると、何が来ようと驚かぬ基礎的思考力の養成が今後一段と緊要ではなかるうか。

一方、アメリカITまわりの話題は松尾和洋の「特許の均衡論って何?」で、とっきよの話ともかかわるが、アメリカを追う日本のプロパテントへの道の前途にもいろいろ問題がありそうと書く。そういえば年末の日経新聞「特許、1通で世界出願」が目をついた。でも自己中心主義アメリカがうんというか疑わしい。

とっきよの話。今回は中里裕正による「暗号に関する発明の明細書作成のポイント」である。特許が得られるのは暗号の場合でも「装置」にしなければならぬと説明する。しかし自然法則が何か怪しくなってきた。永久機関を除外するためかと勘繰りたくもなるが、一方Pythagorasの定理は自然法則ではないのかな。

日本の情報処理技術の足跡は「コンピュータおよびLSI用設計自動化システムの変遷」(山田昭彦)。編集子の記憶する、計算機を利用した設計の古い例に、東大で手作りしたパラメトロン計算機の語選択用の誤り訂正符号を、IBM650で計算したのがあった。神代の話である。

全国でIT利用による地域活性化が進行している。「加賀百万石のIT戦略」でJAISTの丹康雄は、もちろん金沢、いな石川県のIT戦略を紹介した。今年の表紙に見えるハッピーハッキングキーボード。そのPFUも石川県の企業。「で、あるか」と済ますわけにはいかぬ。「骨無し魚」だって?「海月の骨にあふこゝちして」はもう古いか。(1023)



会誌編集委員会

編集長

和田 英一

担当理事

天野 真家

丸山 宏

本号エディタ

上林 憲行

菊田 泰代

黒須 正明

島袋 潤

田澤 功

永井 保夫

前田 敦司

森川 直人

編集スタッフ

後路 啓子

湯本 祐子

綿谷 亜樹

■ 44巻2号掲載広告目次 (五十音順)

インタフェース…………… 前付2
オーム社…………… 前付3
サイエンス社…………… 前付5
ソフト・リサーチ・センター 前付4上
日本パーソナルコンピュータ
…………… 表2対向

日本バイナリー…………… 目次前
日本理学書総目録刊行会…………… 前付4下
培風館…………… 前付最終上
富士通…………… 表2
富士通インフォソフトテクノロジー
…………… 表4

*掲載広告のカタログ・資料をご希望の方は、お名前、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、E-mailまたはFaxにてご請求ください。

広告総代理店 (株) 精機通信社
E-mail:sei@ss-com.co.jp
Fax(03)3368-1519